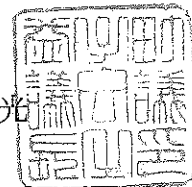


益議第42号  
令和4年6月6日

益子町長 広田 茂十郎 様

益子町議会議長 高橋 家光



### 第3期ましこ未来計画の検証について

過日の全員協議会等において、新ましこ未来計画の検証を行いましたので報告します。

#### 記

- 協議日時等  
令和4年4月27日(水)  
12:58~15:09 全員協議会室、第1委員会室  
  
令和4年5月27日(金)  
11:35~11:44 全員協議会室  
  
令和4年6月3日(金)  
11:40~15:00 議長室
- 検証結果等 別紙「提言書」のとおり

## 第3期ましこ未来計画に関する提言書

### 【基礎目標1 幸せを感じる暮らしをつくる】

- ① 人口減少対策として、令和7年度までに合計特殊出生率の目標値1.50にするためには、各施策の詳細を点検、必要な方策を再検討し、具体策を進められたい。また、子育て世代100組移住実現のため、年度ごとの平準化を図らずに、計画期間中有効な施策を進められたい。人口の社会動態の減少緩和については、20代、30代の移住者を増やす手段として、空き家バンク・空き地利用の供給を増やすため、登録に至るまでの優遇措置などを検討されたい。
- ② 世界的潮流である脱炭素・脱プラスチック社会の推進を図るため、太陽光やバイオマス等再生可能エネルギーの利用増加に向けた支援策の充実にあたられたい。
- ③ 現在実施している資源物定期回収（エコ土曜日）は非常に有効である。回収日数の増加と回収時間の延長を図られたい。

### 【基礎目標2 風土に根ざした産業をつくる】

- ① 企業誘致について、(有)松廻家や森林の牧場等動きが見られて望ましいが、移住定住や雇用拡大のため、更に産業団地の整備に向けての取り組みを促進されたい。  
また、既存の土地への企業誘致も継続して進めていくとしているが、産業団地の整備と合わせながら総合的判断のもと対応されたい。
- ② m a s h i p oカード会員数は、町内・町外ともに増加しているのは望ましいが、会員の利便性向上のため加盟店舗の増加を図られたい。  
また、会員数は増加しているが、それがどの程度町内循環型経済につながっているのか検証されたい。
- ③ 結婚適齢期の女性が、仕事を持ちながらも子育てしやすい環境整備の充実と女性の雇用創出に努力されたい。

### 【基礎目標3 社会的に自立した人を育てる】

- ① 自らの未来を切り拓くことができる人財の育成として、幼少期の施策は重要であり、子供の非認知能力を高める体制づくりや育脳プログラムを活用するために健康福祉課と学校教育課との連携を検討されたい。学校が楽しいと感じる子供の割合やチャレンジ精神を持つ子供の割合が減じている。Uターン者を増やすためにも幼少期から青年期まで地域活動の絆は大切であり、具体的行動の優先策を協議し、上向きに転じるよう検討されたい。

- ② コミュニティ・スクールが一校で実施され、オンライン研修会で各小中学校教員の理解を深めるほか、令和4年度の準備委員会設立に向けて、引き続き理解を深める研修を行っていくとしているが、メンバーには地域の自治会長やPTA会長等、町民参加を促進するよう十分配慮されたい。

**【基礎目標4 地域資産を活かし、未来にレガシーをつくる】**

- ① ランドスケープ計画に基づく大羽地区の雨巻山大川戸登山口の整備については、地域との相互理解のもと、現地の自然環境を生かす形で進められたい。
- ② かさましこ日本遺産については、地域活性化のため町民対象に文化財講座など充実を検討されたい。かさましことして将来プロモーションのグランドデザインを作り、観光を意識した政策を検討されたい。

**【基礎目標5 健全で次世代型の経営体をつくる】**

- ① ふるさと納税については、KPIには到達しなかったが、寄附件数・寄附額ともに前年度を上回っている。目標値に達するため、納税サイトや返礼品について創意工夫されたい。また、返礼品の内容の充実と、各種ブランディングの研究にあたられたい。
- ② 職員の人材育成を図り、単なる事務事業評価でなく事業の効果を検証し、行政評価を行い、スクラップアンドビルドを計りながら、町民の利益に直接関係する施策を進められたい。